

竹テントを紹介！

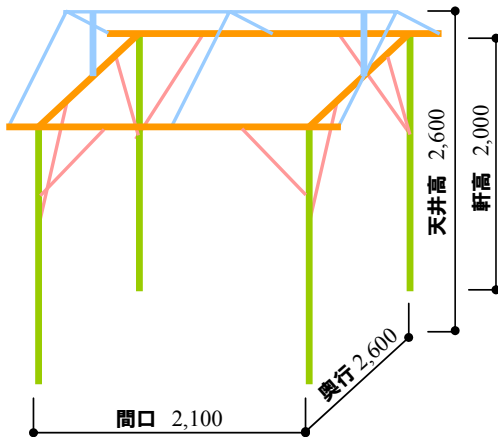
“竹害”でお困りの方に
耳よりの情報です！

聞いて
聞いて



竹の間伐材でテントを作りました

竹の間伐材を活用し、金属製のパイプテントより軽くて自然素材の暖かみがある竹テントを開発しました。あなたの地域の竹からも、ひとつ作ってみませんか？



- 〔凡例〕
- 柱 真竹 外径約50mm
 - 梁 真竹 外径約40mm
 - 小屋組 しのび竹* 外径約30mm
 - 筋かい しのび竹 外径約30mm
- *束材は真竹

組立金物は配管吊バンドとビニールハウスジョイントを、
天幕はブルーシート素材(白)を使用(全て市販品)

重さは？

20kg弱

軽いです。組み立てや持ち運びはとても楽ちんで、何よりとても安全。風で飛ばされないように、水タンクや砂袋などの重しをつけます。

組立は簡単？

10~15分で組み立て完了

初めての組み立てはちょっと悩みますが、指導を受ければ大丈夫。慣れてくると早くなりますし、二人いれば組み立てられます。

開発者はだれ？

NPOトージバ◀詳細情報→<http://www.toziba.net/>▶

“都市と農村をつなぐ”をキーワードに東京近郊でユニークなプロジェクトを展開しているNPO法人。千葉県成田市の工房では竹の間伐材で製品開発中。

私でも作れる？

もちろん作れます

竹加工の経験が無い人でも、ワークショップなどで製作手順や加工方法の技術指導を受けながら、竹テント製作に挑戦できます。



竹テントを作ってみませんか？

竹テント製作ワークショップのご案内

「環境イベントや地域行事で使うテントを手作りしたい！」「竹を活かして地域活性化したい！」

NPOトージバと竹テント企画事務局では、そんな声にお応えするため、技術指導プログラムの企画から竹テント製作ワークショップの実施までをお手伝いしています。詳しい内容のお問い合わせ・ご相談は、竹テント事務局までお願いします。

■□■ 竹テント企画事務局 今枝(イマエダ) TEL:090-6002-8221 E-mail:tima_ayabe@ybb.ne.jp ■□■

ワークショッププログラムのイメージ

第1回 切り出し、油抜き

- ◇プログラム ① 竹林で部材の切り出し
② 長さに合わせてカット
③ 焚き火で油抜き

- ◇所用時間 3時間程度
〔 製作台数や運搬距離により変動
竹林整備の時間は含まない 〕

- ◇条件など ・竹林(真竹・破竹)があること
・焚き火できる場所があること
・部材を晒す場所があること

※ 竹の切り旬(9月末～10月中)を考慮するとよい



第2回 部材の加工、取り付け

- ◇プログラム ① 金物の準備加工
② 柱材に金物取り付け
③ 筋かいの加工・取り付け

- ◇所用時間 3～5時間程度
〔 製作台数により変動
工具の数があれば効率的 〕

- ◇条件など ・部材の加工場所*があること
・電源があること(電動工具用)
・竹材や加工部材の保管場所があること

* 降雨時を考慮、屋根付きであればベスト



第3回 組み立て

- ◇プログラム ① 柱材と梁材の組み立て
② 小屋組の組み立て
③ 全体調整

- ◇所用時間 3～5時間程度
〔 製作台数により変動
工具や脚立の数があれば効率的 〕

- ◇条件など ・組み立て場所*があること
・電源があること(電動工具用)
・竹材や加工部材の保管場所があること

* 降雨時を考慮、屋根付きであればベスト

